

## Q18. 地産地消について、ご意見などをお聞かせください。

自由記述

※原文ママ

- ・地元の産物を地元で消費するのは効率的
- ・四日市に引っ越してきて 1 年、コンビナートや茶畠の広がる景色のなか、安心で安全、安価な野菜、果物の生産に力を入れてほしい。
- ・公立ですが、幼稚園の教育や、小学校の給食でも取り組んでいただいて、子どもが小さいうちから教育していただき、安心安全面でも、地域のためにも、ステキな事だと思っています！
- ・品質が良く、安いのが前提条件に地産地消を心掛けている。
- ・官民が一体となって当地域の名産品（Q10 の選択肢のような）を国内だけでなく海外市場にも向け P R ・発信してください。
- ・とても難しい質問でした。近くで生産された農作物は安全安心と言われますが、どういった工程を得て小売店に並んでいるか分からぬ以上、一概に安全とは言えないと思います。また地産地消を否定しているわけではありませんが、行政が地産地消を推進することは競争原理が働かなくならないでしょうか。極論を申し上げれば、安くて美味しく安全な生鮮品であれば、県外でも海外でも構わないと思っています。地物は新鮮で海外品より長持ちする…など他との差別化が図れるといいんですが。良いアイデアが浮かばず意見だけで申し訳ありません。
- ・地産地消は、野菜等が新鮮であり、地元経済に貢献できると思う。地元の発展は人口減少の歯止めになると思う。
- ・スーパー等の一角であったり、JA の販売所等たまに利用しますが安くて新鮮なのはありがたい。また、またに目にする新しい野菜なども並んでいてよく手にします。
- ・いろいろなところに置いてほしい
- ・街角で 100 円で買える無人野菜売り場がある。大変便利でーす。もっと農家は出店すると良い。形が不揃いでも安いのでたすかる。
- ・もっと盛んになれば地域活性化にも貢献しそう。
- ・地元のものは安心で新鮮で大好きです(^O^)もっと。地元のものに出会える場があったらいいとおもいます
- ・市内で生産されたものを市内のみで消費（購入）することが、本当に発展性があるのかどうか。市内外で消費されてこそ値打ちがあるものだと思います。
- ・P R をもう少し。他地产品より安くか同等に販売願いたい。高齢者は近くで安いものを期待する。
- ・米、野菜や果物など農産物は地元産を使いますが、贈答品などは品質の安心さや安定性を考えると全国的に知名度のあるメーカーのものが無難となり、それを選択します。
- ・前に東北地方に赴任していました。東北地方は地産地消の取組みが盛んで地域の意識もしっかりとあります。三重県、四日市市ももっと PR すればと思います。
- ・運送費、商品の信頼性等を考えると、地産地消は大事な考え方で安ければどこでもいいというのは少し近視眼的な考え方だと思います
- ・最近では天候が悪い日が多く値段が厳しいので、分かってはいるけどどうしても安い地域の物を選んでしまいがち。ただ、『国産』と記載されているものを選ぶように意識はしている。その国産というのも嘘がなければよろしいですがね。ニュースでいつしか、どこかの地域では海外産を国産と偽つ

ていたというニュースもあったので、三重県ではそんな偽りのないように気を付けていただけたら三重県の住人としてありがたいですが。値段が高くてもいつかは人々はやっぱり質が良い物が一番と戻る人もいると思うので。

- ・PR不足
- ・もっともっと宣伝が必要に感じます。 小学校の給食も地産地消メニューをもっと増やせばいいと思います。
- ・地産地消についてもっとPR必要と思う
- ・近くの産地の物であっても、大手スーパーの価格、包装などあまり変わりないこともあるので、簡易包装 B品など安く売られているとうれしい。
- ・米など必需品を近くの農家で買いたいのですが、ごみの埋め立て施設が近くにあり、硫化水素が混入しているか心配である
- ・四日市は、いつまでたっても公害のあったコンビナートの街のイメージが払拭されていない。地産地消を語る以前の問題レベル。農産漁業各地元産業は自身達が主体となって各々の産業を発展させることを真剣に考えなくては。行政は裏方で後押しをする程度で良い。行政に頼るような産業は自然淘汰されてもやむを得ない。
- ・地元での生産だと安心だし、子供の給食も地産地消給食があるので親子の会話にもなって、コミュニケーションもはかれていいことだと思います。
- ・地産地消のアピールが少ないような気がしますので、宣伝をもっとした方がいいです。
- ・店に並んでいたら買うと思うので売り場を広げてほしい
- ・地産地消のイベントがもっと沢山あるといいなと思います。 この文字を見かけるだけでついワクワクした気分になるので 購買意欲が増します。
- ・年金 生活の為 思う用に 出来ない
- ・四日市は、今もコンビナートから煙や悪臭を放っているので、地元の米や野菜は安全なのか、安全だと言われても100%信じることができないのが正直な気持ちです。過去何十年もの間、有害物質が土に降り積もり沁み渡っているのではないかと・・・。四日市は本来、山と海に囲まれたすばらしい環境にあるはずなのにと思うと、もったいないと感じます。経済発展を一番大切にした結果、汚染物質が（例えば大矢知の産廃や塩浜付近の汚染）いたるところにあり、発覚してないだけで、まだほかにもあるのでは・・・と疑っています。自分が住んでいる土地なのでもっと好きになりたいのですが、心の奥のそういう疑惑はぬぐいきれません。四日市に生まれた時から住んでいる人にとっては、そんなことは思わないかもしれませんね。失礼な話ですよね、申し訳ありません。
- ・地域活性化にとても良いと思います
- ・まず近郊地区の商品、次に北勢、県内、東海地区と購入時には地産地消を念頭に置いている。
- ・地産地消は必要だと思うし、実行したいと思うが、価格で選んでしまう。
- ・行政などが積極的に進めるいる、取り組んでいるとは思えない
- ・もっと強く表示すべき
- ・宣伝不足に尽くる 日本一の大入道を、頭に、それになぞらえて、四日市の地産を、もっと宣伝すべき 夏祭りの大入道、すばらしかった、感動ものでした
- ・大事なことです。
- ・後継者不足でしょうが、頑張って欲しい 我々消費者は心して購入するべき
- ・生産者が見えると、安心できる。特に食品はそうです。輸送費用を抑え、地域の食材・食文化への理

解、地域経済活性化、食料自給率のアップなどにつながる。学校給食にも利用して食育にひと役かってもらいたい。

- ・新鮮かもしれないが、もう少し安くして欲しい
- ・シール等で目で見て、すぐ分かるようにしてほしい。
- ・特になし。
- ・食品生産農家の方々に感謝しています。
- ・大型店では地産品が少ないですねえ。特に野菜は・・・
- ・四日市市のイメージで農業食品・食品のイメージがありません。
- ・いいことだと思います
- ・四日市は開発優先で地域の特徴をなくすようなまちづくりをしていると感じているので、地産地消といわれてもピンときません。
- ・地産品であれば物流費が少ないはずだが他商品との価格差があまり感じられない。よって必ずしも地産物を購入することはない。
- ・PRと一緒にショッピングセンター等での販売支援
- ・作った人の顔が見えたり、環境にもやさしく、地産地消の拡大はとても大切だと思います。
- ・旬の野菜などは地場の物が新鮮なのでよく利用します。やはり値打ちであれば地産地消も進むのではと思います。
- ・市民自体知らなさすぎる。こここの改善も。もっと大きな都市に持っていく宣伝をするのもいいのかとも思います。
- ・水沢茶などPRが不足している
- ・地元産の名前お付ける
- ・特段の意見はありませんが、市民一人一人が「地産地消」を一つでも励行することを願っています。
- ・地元産のものが良いものであれば、自然と皆が買うと思う。信頼されるよいものを作ることがまず大切なのは。よいもの、信頼できるものであれば、少しぐらい高くても受け入れられるのでは。
- ・地産地消の考え方は大変素晴らしい。しかし、地産地消だけでは、生産者も消費者も生活できない。地産地消でブランド化を促進して、市外・県外・海外で勝負出来る地場産品を多く作ることが本来の目的であることを忘れてはいけないと思う。
- ・当地で育った野菜、果物は当地で消費するのが一番鮮度もいいし安心であると思います。
- ・店頭でできる限りお安く販売してほしいです。
- ・日本酒 MARUYON みたいな、四日市でだけでしか口に出来ないものは希少価値が高くなっているかと思います。
- ・さらにより良いものを提供いただきたい
- ・たまに献立で見かけますが、新鮮でおいしいものであれば学校給食でもっと積極的に利用してもいいのではないかでしょうか？世帯収入も厳しい世の中なので、どうしても安い商品を購入する傾向にあります。消費者から見ると安くて安全かつ近くから出荷されていれば新鮮だと思うので、喜んで購入したいですね。（意外にスーパーでは三重県産とかあまり見ない気がします）
- ・JA・四季菜の協力は必要。市内の各店舗に、四日市(北勢地域)産を取り扱っていることを示す立札等を掲示してもらう。
- ・私の主人が水沢出身なので、かぶせ茶はよく知っていますが、その他 の商品の知識はありません。地元の商品を市民に知って もらう、方法を（広報など）考えてください。

- ・例えば地場産などは車で行きにくいのでできれば郊外で車で買い物ができればうれしいです。
- ・生鮮食品は価格が同等なら地産を優先して購入するが 地産であれば流通コスト分有利になるはずで、価格面でも競争力をもって頂かないと、四日市ブランドだけでは購入の動機とならない。 また、自治体による地産ブランドによる購入奨励は、自由競争を阻害し将来的には地産育成の障害になると考  
える。 和菓子については永餅など賞味期限が短いために、遠方へ持つて行くには難しい。しかし、へんば餅のように賞味期限を延ばすために作成工程を変更し昔ながらの風味が失われる事は避けた方が良いと考える。 万古焼については一回購入すると何十年も持つために、リピーターを得る事が難しいと思われるために、「買うのだったら一生物万古焼、親から子に受け継げる土鍋の温かさ」等を強調しても良いのでは。また、IH対応品に積極的に取り組むとか、あらたなニーズを捕まえる必要はあると思う。 きんぎょ冷や麦やそうめんは一般に食される物より太い感じを受けるので、これを特徴として「食べ応えの大矢知そうめん」など押し出してみても良いかと思う。 四日市市に関しては公害のイメージが払拭できず、現在でも県外からの訪問者は、異常な交通マナーと高く不便で割高な公共交通機関等に驚き、今も印象は良くならない。また、市議による飲酒運転ほう助問題もネット上激しく流れている為にこれらを払拭する必要があり、四日市の風評を好転させる施策を行ながら、地産ブランドは企業努力であらゆる手段を使って、全国に発信する必要があると感じる。
- ・なるべく地消に徹したいね。
- ・Q17は収入→支出の間違いとして回答した
- ・地産地消を促進するために、利用できる場所の拡充を望みます。
- ・今以上にコマーシャルを流した方が良いと思います
- ・いま自分が住んでいる土地で生まれたもの(地物)を自らが消費することで、安全性、有益性を証明し、地域の発展につながっていくものだと思う。
- ・地元商品が金額品質共に良いものであれば購入するでしょう。 地元→地元の直結流通による地元流通の活性化、コスト削減も含めた適正価格が望れます。
- ・もっとスーパーなどで大々的に打ち出したほうがいいと思います。 ポップなどに書かれていたら 買おうかなと思うかもしれません。
- ・他の地域の方が、魅力に感じる名産品の開発や情報発信を市に期待します。
- ・生産者(責任と自覚)の顔が見える商品に安心できる。
- ・このご時世 発信の仕方によって何とでもなる気がする 地場の物を売ろうと思ったら、ツイッター等で 宣伝すればよいと思う 地産地消と身土不二をうまく絡めて アピールすればよいと思う
- ・もっとPRが必要
- ・国産、地元産、と書いてスーパーマーケットで売っている商品は お値段が高いように感じます。 私は、旬の野菜は生産者が見える四季菜で購入しますが、品質がいまいちなのが難点ですね。
- ・高価な物が多い気がする。
- ・スーパーで地産地消のコーナーを設ける取り組みは、大変良いと思う。
- ・近隣の四季彩へ買いに行きます！ 野菜がとれたてで新鮮ありがたい事に リーズナブル。
- ・地産地消のアピール度が少ないと感じます。
- ・継続的な取り組み(PR)が必要と考える。
- ・お世話になった方に地元の名産品を贈りたい時に、少し困った事がありました。 果たして喜んで頂けるのかな～と。 これと言ってめずらしくインパクトのある商品ではないからなのです。 どの品物にしたら良いのか迷うのも事実です。 そうは言っても、やはり地元の名産品を贈りたい気持ちは変わり

ません。

- ・時々見かけるが、袋に入っているものに傷物や料理しにくいものが混入している。また、食品名が大雑把で重さが不明など躊躇するものがある。
- ・四日市は、PRが下手です。特に国内で沢山出回っている万古焼製品のPRが下手だ。お茶もそうだ。もっと四日市市が中心となる団体を育てる努力が必要だ。町中の陶器の飾りは特にだめだ。
- ・安心安全な地産地消って良いと思います。
- ・新鮮で素朴な味がします。けれども四日市だけよければとは思わないです。教育の一環としては大切なことだと思います。
- ・別に悪いことではないと思いますが、あくまでも自分の求める価格や品質が最優先であって、地産地消のみを目的として、消費することはないと思います。例えば2つ良いものがあって、どちらでもよければ、地元産かなという感じです。
- ・四日市は農産物についてはメジャーな商品がない。萬古焼、伊勢茶のようにメジャーな商品開発を官民一体になって実施すべきである
- ・調べたら近くに地産地消と子育て関係を一緒に行っているところがあったので見に行ったが、話を聞ける訳でもなく、そのまま帰ってきた。政策し、やれば良いというモノではない。
- ・言葉としては耳障りがいいが、実際どの程度効果が出ているのかは疑問。農水産物は三重県産を買うことが多いが、シーズンによって品数がそろわないこともあります、他県産品を購入することもある。当然、三重県産がない時期に入ってきた产品はその後も県産品と競合していくわけであるから、地場産品も他県に出荷できるくらいの競争力をつけていかないと「地産地消」は難しいと思う。ましてや補助金漬けでは競争力欠如という点で本末転倒となると考える。
- ・なるべく地元のものを、と意識しています。特に食品は安全なものを購入したいです。
- ・いいことだと思う。
- ・地元の良いものを産地で！という取り組みをもっとアピールして、地元民から地場産業に興味をもつ工夫をしてみるべき。
- ・四日市は海が近いのに海産物を安く買える場所がないように思います。
- ・全体的に価格が高いので手が出しづらい
- ・原則自分で作った物が本当の安全安心と思う。が地元産が、安心
- ・地元の製品は、自身が四日市市生まれということもあり『安心』なイメージがあります。また、四日市市の生産者さん、業者さんが元気であってほしい、遠くの知人には四日市市の良い物を知ってほしいと思いなるべく『四日市の物』を購入するよう心掛けています
- ・良い取り組みだが所得が全くあがらないなかでは手が出ない。行政がもっと財政面で支援しないと回らない。
- ・地産地消の意味がわかりせん。
- ・主だった品目（茶、酒、ひやむぎ…）などは市の産物として地域で宣伝をしているが、汎用で特徴のない物は特に取り上げない事が多い。葉のも野菜、米などどこにでもあるものこそ地域を上げて宣伝していくことが大事と思う。地産地消からもっと視野を広げて、日本の自国生産能力を引き上げ、輸入依存度を減らすように行政が誘導して欲しい。
- ・行政の支援が重要（品質保証、PR、等）
- ・地場産品の消費拡大は、地域の活性化につながります。道の駅的な販売拠点を毎日開催の「市場」とする。四日市の地名を利用する。

- ・近頃 スーパーマーケット（イオン等大型店）で、よく地元の農家さんの野菜をみかけます。 安くて新鮮なイメージがあり、よく利用します。今後も続けてほしいですし、増やしてほしいです。
- ・地産地消には賛成だが、行き過ぎは、自由経済を阻害する。何事もバランス感覚が大事。
- ・海外のよりは安心な気がしますが、農薬とか添加物などではわからないですね。
- ・農産物の栽培及び販売にもっとJAが努力すべきだせある。